



STOP! 介護崩壊 介護ウェブ2009 推進ニュース

— 介護ウェブの “Big Wave” をおこそう! —

取り組みを具体化し12月末までに500,000筆の署名を集め介護改善要求を国会に届けよう!

新政権発足後はじめての行動 242筆の署名(倉敷医療生協) 「介護の現場はほんとに大変、家族の分も署名させてください」



9月26日(土)17時～18時に、倉敷駅頭で介護署名行動をしました。新政権発足後はじめての行動です。8事業所、労組から24人が参加、242筆の署名が集まりました(7月の行動では227筆でした)。宣伝用原稿には鳩山新政権の動向をとりいれ、介護職員の処遇改善や要介護認定についても最新情報をいれてアピールしました。「新政権になったのでぜひ改善してもらいたい」と期待の声を寄せられた介護職の方や、「民主党の国会議員にしっかり要望したら」という男性、「介護の現場はほんとに大変。家族の分も署名させてください」という元介護職員の方など良い反応でした。中には一人

で35筆集めた職員もいました。新政権に向けて運動を大きくもりあげ、必ず前進させようと参加者はとても元気でした。今後は各地で開かれる医療生協「健康まつり」で署名行動を行います。岡山県の取り組み状況は、署名10,471筆、事業所訪問73カ所、学習会開催回数34回、759人の参加です。(2009年9月30日 倉敷医療生活協同組合 医療・介護部 田邊牧美さんより)

12月末までに25,000筆達成に向けて創意工夫の取り組みが進む!(埼玉)

学童クラブで署名のお願い・・・生協ちちぶケアステーション・原島さん

生協ちちぶケアステーションの原島さんは、9日夜、市内にある「原谷学童クラブ」の父母懇談会に赴き、学習会と併せ、署名への協力をお願いしました。夜の遅い時間にもかかわらず、懇談会には約40名以上の父母が出席。署名用紙をお渡し、署名用紙のウラを利用して、介護保険制度の現状を話しました。父母の中には、秩父生協病院の職員もいて、一緒をお願いしていただくひと幕もありました。出席していた父母からは「このままでは安心して老後が過ごせない。」「制度をもっと良くしなければ・・・。」などの感想が寄せられました。すでに渡してあった分も含め、その場で50筆を超す署名が集まっています。残りについても今月中にお届けしていただくことになりました。学習会終了後は「介護相談」の場となり、出席者のご両親の介護の相談から、なんと新規利用者が2名に繋がるというおまけ付!大きな成果となりました。

いつでもどこにでも署名用紙を携帯して②・・・生協介護センターこだま

生協介護センターこだまでは2人のケアマネージャーが利用者さんやご家族にいていねいに署名の訴えをしています。その場で協力をえられなくとも決して焦ることなく次の機会にまたお話しをしています。提供票や実績報告で事業所を訪問する時も署名用紙を忘れず持参しお渡しします。かならず成果に繋がります。以前お願いしたものを届けてくれる事業所も少なからずあり、私たちの運動への理解と共感・期待が広がっています。(さいたま介護ウェブ2009推進ニュース No.11 2009.9.11より)

お問い合わせは、「介護ウェブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp